

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 松尾工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	12_金抜設計書 単価表 48 5-(2)用・排水管 P(Po-A)・1・ ϕ 0.80(Sd-B) 01-3_設計図(土工) 図排水系統図(1~4) 番 87~90/111	用・排水管P(Po-A)・1・ ϕ 0.80(Sd-B)単価表に延長L=329mと記載されていますが、平面図で確認できる延長は317mです。 不足分の記載個所をご教示ください。	設計図 調整池1~2/21に示すとおりです。
2	12_金抜設計書 単価表 50 5-(2)用・排水管 P(Po-B)・ ϕ 0.15	用・排水管P(Po-B)・ ϕ 0.15が平面図及び詳細図にて確認できません。 平面位置と構造詳細をご教示ください。	設計図 附帯工1~3/6に示すとおりです。
3	12_金抜設計書 単価表 54 5-(2)用・排水管 P(Po-B)・ ϕ 0.50 (Sd-B) 01-3_設計図(土工)図番87~90/111 排水系統図(1~4)	用・排水管 P(Po-B)・ ϕ 0.50(Sd-B)単価表に延長L=461mと記載されていますが、排水系統図で確認できる延長は453mです。 不足分の記載個所をご教示ください。	設計図 調整池1~2/21に示すとおりです。
4	01-3_設計図(土工) 図番88/111 排水系統図(2) 12_金抜設計書 単価表 55 5-(2)用・排水管 P(Po-B)・ ϕ 0.50	用・排水管P(Po-B)・ ϕ 0.50 が排水系統図(2)に記載されておりますが、延長の記載がございません。 単価表に延長L=19mと記載されていますが、こちらが合計の延長と考えてよろしいでしょうか。 また、詳細図で確認できません。構造詳細を併せてご教示ください。	設計図 調整池1、19/21に示すとおりです。
5	12_金抜設計書 単価表 56 5-(2)用・排水管 P(Po-B)・ ϕ 0.60(Sd-B) 01-3_設計図(土工)図番87~90/111 排水系統図(1~4)	用・排水管P(Po-B)・ ϕ 0.60(Sd-B)単価表に延長L=827mと記載されていますが、排水系統図で確認できる延長は808mです。不足分の記載個所をご教示ください。	設計図 調整池1、2/21に示すとおりです。
6	12_金抜設計書 単価表 64 5-(3)集水ます TypeO 13_特記仕様書 P30 集水ます TypeO Dco- ϕ 1.80-2.40	平面図及び詳細図で確認できません。平面位置が記載されている図番と構造詳細をご教示ください。	設計図 調整池2、19/21に示すとおりです。
7	12_金抜設計書 単価表 66 5-(3)集水ます TypeQ 13_特記仕様書 P31 集水ます TypeQ DC-(CS)-8.00-1.00-2.70	平面図及び詳細図で確認できません。平面位置が記載されている図番と構造詳細をご教示ください。	設計図 調整池2、19/21に示すとおりです。
8	01-3_設計図(土工)図番95/111 用排水工詳細図(5) マンホール TypeQ MF- ϕ 1.50-3.18	「構造物掘削」と「埋戻し」が29.55m ³ と同じ数量です。「構造物掘削」「残土」「埋戻し」と考えてよろしいでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
9	12_金抜設計書 単価表 85 5-(6)用・排水管のみ口、吐口 F- ϕ 0.40(1.8)(A)	張コンクリートの厚さが記載されていません。 厚さ何mmでしょうか。	用排水構造物標準設計図集502に示すとおりです。
10	12_金抜設計書 単価表 87 5-(7)地下排水工 Du-S ϕ 0.20-0.80-0.60 01-3_設計図(土工) 図番87~90/111 排水系統図(1~4)	地下排水工Du-S ϕ 0.20-0.80-0.60単価表に延長L=586mと記載されていますが、排水系統図で確認できる延長は370mです。 不足分の設置位置をご教示ください。	設計図 土工87~90/111に示すとおりです。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 松尾工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
11	12_金抜設計書 単価表 92 5-(7)地下排水工 Du-P φ0.15・0.50・0.50 01-3_設計図(土工) 図番87~90/111 排水系統図(1~4)	地下排水工 Du-P φ0.15・0.50・0.50 単価表に延長 L=142m と記載されていますが、排水系統図で確認できる延長は118mです。 不足分の設置位置をご教示ください。	設計図 No.182+25.00跨道橋(下部工)21/24、設計図 成田松尾線跨道橋(下部工)35/43に示すとおりです。
12	12_金抜設計書 単価表 93 5-(7)地下排水工 Du-P φ0.15・0.50・0.50(A) 01-1_設計図(土工) 図番1/111 地価排水工より 記号説明表	Du-P φ0.15・0.50・0.50(A) が平面図で確認できません。平面位置をご教示ください。 また、記号説明表 地価排水工 説明欄にて「不織布含む」と記載されておりますが、詳細図にて確認できません。詳細構造も併せてご教示ください。	設計図 附帯工1/6~3/6に示すとおりです。
13	09_設計図(撤去工・取壊し工)撤去工平面図(1) 図番7/18 撤去工構造図(1) 図番3/18	撤去工平面図及び撤去工構造図にて Ds-St-Φ0.30(A) の撤去が確認できます。 しかし、単価表には撤去数量が計上されておりません。 この撤去費用はどこに計上すべきかご教示ください。 また、一部を運搬することになっていますが、この運搬費もどこへ計上すべきか併せてご教示ください。	Ds-St-Φ0.30(A) の撤去については、設計図 撤去工・取壊し工1/18に示すとおり、構造物等取壊し コンクリート構造物取壊し(TypeA1)、(TypeB1)に含まれます。 なお、運搬費については、共通仕様書18-12-5に示すとおりです。
14	13_特記仕様書 P58~59 25-21 撤去工 (2)種別	区分が「処分」となっている項目について、欄外1)に追加予定であると明記されておりましたが、内容にコンクリート基礎の取壊し、運搬、処分と記載されている項目のコンクリート基礎に関しても同様に追加変更に含まれるでしょうか。ご教示ください。	コンクリート基礎の取壊し、運搬、処分については、特記仕様書25-21(2)に示すとおり、当該単価項目に含まれます。
15	12_金抜設計書 単価表 100 8-(1)コンクリート D1-1 03_設計図(成田松尾線跨道橋下部工) 04_設計図 (No.182+25.00跨道橋(下部工)) 06_設計図 (No.179+20.00跨道橋下部工))	単価表に数量 45m ³ と記載されていますが、設計図で確認できる数量は 24.4m ³ です。 不足分の打設位置をご教示ください。	設計図 調整池1/21に示すとおりです。
16	12_金抜設計書 単価表 103 8-(2)型わくD 03_設計図(成田松尾線跨道橋下部工) 04_設計図 (No.182+25.00跨道橋(下部工)) 06_設計図 (No.179+20.00跨道橋下部工)	単価表に数量 121m ² と記載されていますが、設計図で確認できる数量は 17.2m ² です。 不足分の打設位置をご教示ください。	設計図 調整池1/21に示すとおりです。
17	13_特記仕様書 P62 25-22 標識仮設工 (2)種別 標識仮設工 E2	区分内容2)にて反射式B2で撤去した板を仮設Cランプ運用のため標識板を反転して設置とありますが、B2にて撤去する数量は1基、E2にて設置する数量は6基であるので差異があると思われます。 不足分をどのようにすべきかご教示ください。	標識仮設工 E2については、特記仕様書25-22(2)区分内容に示すとおり、 標識板撤去工 反射式B2で撤去した板を設置します。 合わせて、設計図 標識工1/15をご確認ください。